

Interview



異ささえあい  
(異地区)

令和2年  
7月設立



今日は意見出しの日

定例会の様子

地域防災などを通して  
地域のつながりづくりを実施!

定例会：2か月に1回程度  
場 所：異コミュニティセンター  
活 動：防災の話し合いの推進、地域の集いの場の支援と拡充

集いの場の支援



ラジオ体操の立ち上げ

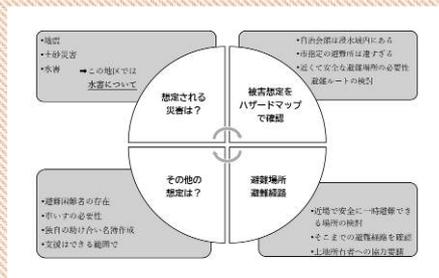
活動報告シート	
種別 + 対象	
団体名	
団体代表者	
活動内容	
内容	
留意	

活動状況や課題を聞き取り、  
集いの場を活性化



ベンチを設置し、集いの場所に

地域防災のすすめ



防災を考えてみませんか?

海南市では、地域住民が主体となった「助け合い・支え合い」を推進するための話し合いの場(第2層協議体)づくりが進められています。異地区でも令和2年7月から『異ささえあい』という名で第2層協議体を立ち上げ、サロンやラジオ体操などの集いの場づくりにかを入れてきました。  
そしてこれからは防災について考えていくことになりました。災害が起こった際に『どこへ・だれと・どのように逃げますか?』何かあった時のためにも日常の『つながりづくり』を広めていきましょう!

**種がもつながり  
みんなが家族**

を合言葉に異ささえあいでは平常時でも助け合える関係づくりを目指しています!

独自の支援者リストを作成している地区があります。  
この地区では自治会長・副会長・防災会長・6班班長  
・支援者2名で集まり、この地区で災害が起こった際に  
まずはどこに避難出来るのか?どこが危険な箇所なのか?をこの地区の地図を聞き、  
みんなで話し合いました。

災害は地震・水害・土砂災害などいろいろあります。  
あなたの住む地域のハザードマップを広げて危険箇所を知り、  
対応を話し合ってみませんか?  
話し合いが出来たらさらに先が深み、秋からは避難支援者リストと支援者リストを作成して、  
災害時でも平常時でも顔合わせが出来る関係づくりを一緒に目指してみませんか?

問い合わせ先  
異ささえあい 代表 湯 幸雄 ☎ 487-0139

異ささえあい

平成27年度介護保険制度改正により地域の『助け合い・支え合い』を推進する事業がはじまりました。  
異地区においても令和2年7月に『異ささえあい』という名で協議体を立ち上げ、自治会と協力して活動しています。

～～～～～ っ～～～っ

この会とは「いくつになっても住み慣れた地域で元気に過ごす」ために必要な  
①：親睦していること  
②：人と人がつながっていること  
③：いざという時に助けてくれる人がいること  
などを話し合ってお互いに支え合っています。

◆活動目標◆  
サロンやラジオ体操、グラウンド・ゴルフなどの通いの場の拡充と、地区防災についての話し合いの推進を通じて、困った時にも支え合えるような日常的なつながりを大切にし、健康長寿の地域社会を目指して活動します。

めざすところ

日常的なつながり 健康長寿の地域	具体的な取り組み 地域活動(サロン・ラジオ体操)の支援 異地区ラジオ体操マップ作成 地区防災の推進
---------------------	--

異ささえあいメンバー  
自治会、老人会、女性会、民生委員・児童委員など

自治会(もしくは)班単位で、  
防災について話し合いを推奨。  
避難場所やハザードマップの  
確認などを身近な範囲で共有  
し、話し合っておくことで、平  
時から地域のつながりをつく  
ることを目指しています。